



臨時給水用井戸マップ

令和2年4月1日現在のものです。 ※まだ整備が完了していない井戸があります。最新の情報を定期的にご確認ください。

上下水道局では、災害時に不測の事態により応急給水拠点が開設できないなどの場合に備え、応急給水拠点を補完するものとして多摩区菅・中野島地区に7か所の臨時給水用井戸を設置しています。

各ご家庭で水の備蓄をしていただくことと併せて、普段からお近くの応急給水拠点の場所を複数か所「応急給水拠点マップ」で確認しておいてくださるようお願いいたします。

井戸 1	臨時給水 1号さく井
菅 6-6-11	ドメス稲田堤前

井戸 2	臨時給水 2号さく井
菅 6-9-13	美容室 KINTARO 前

井戸 3	臨時給水 3号さく井
菅 6-12-4	菅芝間公園東側

井戸 4	臨時給水 4号さく井
菅北浦 1-12-12	たちばなストアー前

井戸 5	臨時給水 5号さく井
中野島 3-15-27	日本生命中野島荘前

全体マップ

井戸 6	臨時給水 6号さく井
中野島 2-12-7	レジデンス中野島前

井戸 7	臨時給水 7号さく井
中野島 2-15-8	メゾナルカディア前

【お問合せ】
上下水道局庶務課
TEL : 044-200-0125
FAX : 044-200-3982



飲料水備蓄のお願い



1人1日3リットルを最低 **3** 日分、できれば **7** 日分以上

発災後、直ちに必要となるのは水です。
日頃からご家庭で飲料水を備蓄していただくようお願いいたします。
人間が生命維持のために摂取する必要がある水の量は「成人で1日あたり2リットルから2.5リットル」と言われています。これに若干の余裕を加えた3リットルを最低3日分、できれば7日分以上、市販のペットボトル飲料水などでの備蓄をお願いします。

＜水道水をくみ置きする際には次の点に気を付けましょう。＞

- ・密栓できる容器を選び、よく洗ってから使用してください。
- ・水道水は、できるだけ空気に触れないよう、容器の口元までいっぱいに入れてください。
- ・沸騰させたり、浄水器等を通すことで、消毒用の塩素がなくなることがありますので、そのままの水道水を容器に保存してください。
- ・保存場所は冷暗所を選びましょう。
- ・保存できる期間は、2リットルペットボトルに水道水をくみ置きし、冷暗所に保管した場合で、3日間程度（冬場は6日間程度）が目安です。（こまめに水道水を入れ替えましょう。）
- ・くみ置きした水を飲むときは、コップなどに注いでから飲んでください。

- ※1 水道水には消毒のために塩素が入っていますが、消毒効果は時間と共になくなります。
- ※2 水道水に含まれる塩素は空気に触れる面が少ない方が長く持ちます。
- ※3 保存期間が過ぎましたら、掃除や洗濯にお使いください。

※臨時給水用井戸の説明については、上下水道局ウェブサイトをご覧ください。